

2026年度

長岡大学地域貢献ガイド

長岡大学では、『経済』・『経営』・『情報』に関する分野を中心に、幅広い教育・研究を行っています。その成果を地域・社会の課題解決や発展につなげることで、地域貢献を目指しています。

このガイドは地域、産業界と長岡大学を結ぶ窓口です。専門家によるコメント、研修、講座等のご要望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

経済（日本経済、国際経済、経済理論、 財政予算、税金、貿易など）

副学長
教授

いしかわ ひでき

石川 英樹

専門

経済政策、産業分析

キーワード

- 経済分析 経済シミュレーション
- 経済予測 アンケート調査

研究テーマ

経済現象を分析するための仮説や理論を用いたシミュレーションによる経済効果の研究を行っています。政策や突発的な事象（コロナ感染拡大等）が、地域に及ぼす影響を数値的に把握し、方策を検討します。



教授

たかはし てつろう

高橋 哲郎

専門

地域経済、国際経済
(韓国、東アジア)

キーワード

- 地域産業振興 東アジア経済交流
- 中小企業・ベンチャー支援 地域資源活用

研究テーマ

韓国の大邱（テグ）と北陸地方における国際交流の経験を通じ、地方中小企業の連携や支援政策に関する研究を行っています。韓国のベンチャー企業への政策も調査しています。



教授

ひろた ひでき

広田 秀樹

専門

世界経済論

キーワード

- 世界の地域政策 世界的視野
- 山本五十六の時代感覚
- 国際政治の中の田中角栄

研究テーマ

ネパール・ニュージーランド・フィジーにおける政治・経済・社会状況の分析に関する研究を行っています。三国は中国と密接な関係にあります。各国の外交戦略から、これからの世界経済の動きを探ります。また、アメリカ政権における国際政治戦略についても調査しています。



准教授

たきなみ よしのぶ

瀧波 慶信

専門

文化経済学

キーワード

- 文化資本 潜在能力
- 実践知と学校知

研究テーマ

職人の技能継承に関する研究を行っています。「匠の技」をどのようにして次世代へ残していくか、地域の環境や文化をヒントに考察しています。



准教授

まきの とまかず

牧野 智一

専門

財政学、経済学

キーワード

- 財政の役割 地方財政
- 日本の財政 財政政策

研究テーマ

地方財政の現状分析や財政政策が地域経済に及ぼす影響などの研究を行っています。自治体における財政状況の効率性・健全性の観点から考察します。また、財政政策の効果について分析し効果の検証を行います。



経営・産業（経営、産業、会計、流通
マーケティングなど）

教授 まるやま いちろう

丸山 一郎

専門
マネジメント、経営戦略

キーワード
□ 競争戦略 □ 差別化戦略
□ 財務諸表分析

研究テーマ

財務諸表、決算説明会資料等を使った経営効率化やその数値を基に好調企業の差別化戦略の研究を行っています。また、食品を販売するチェーンストアの売り場を調査し、業態別の経営戦略に関する分析も行っています。



教授 いくしま よしひで

生島 義英

専門
物流、まちづくり

キーワード
□ 小売業務改善 □ 流通システム改善
□ 物流業務改善 □ まちづくり

研究テーマ

宮内・摂田屋地区における「観光まちづくり」の研究を行っています。また、物流の効率化を目指す研究にも取り組んでいます。



准教授 ゆりおか まさひろ

百合岡 雅博

専門
マーケティング（テック）、経営戦略

キーワード
□ 製品・商品開発 □ 営業・販路開拓
□ ビジネスモデル □ 企業連携

研究テーマ

商品パッケージのデザイン制作・選定にアイトラッキング技術を活用し、精度の高い評価を実現するマーケティングDXの研究に取り組んでいます。また、新潟県内企業との産学連携により、生成AIを活用したビジネスツール開発にも取り組んでいます。



准教授 きょう せつひょう

喬 雪氷

専門
簿記、会計、会計史

キーワード
□ 資産会計の多様化 □ 現代会計の社会的機能
□ 徳川幕府の会計制度 □ 江戸時代の幕藩会計

研究テーマ

江戸時代の幕藩会計に関する研究を行っています。徳川幕府の会計制度を調査することで、現代の会計理論で明らかとなっている企業等の意識や思想、概念といったものが存在したかを解き明かしたいと思っています。



准教授 なかむら だいすけ

中村 大輔

専門
経営分析、財務・管理会計

キーワード
□ 簿記教育 □ 決算書の読み方
□ 地域企業の管理会計・原価計算

研究テーマ

MD&A情報（経営者による財務・経営成績の分析）に関する研究を行っています。MD&A情報がコロナ禍前後でどのように変化したかをテキストマイニングを用いて分析します。



専任講師 おう しりゅう

王子龍

専門
経営史、東アジア経済史、海運史

キーワード
□ 近代東アジア海運業 □ 海運企業
□ 日中比較 □ 国家と企業

研究テーマ

近代東アジアにおける海運業と企業の活動について研究しています。日本と中国の海運企業を対象に、競争や協力の関係を比較しながら、企業の発展や市場の変化について考えています。



情報・メディア (インターネット、メディア、PC操作 など)

学長
教授 むらやま みつひろ

村山 光博

専門
情報学、塑性加工学

キーワード
□ 教育情報システム □ 数値解析
□ オフィスソフト活用 □ 押抜き加工

研究テーマ
教育情報システムの効果的活用についての研究を行っています。現代では様々な教育情報システムが開発されています。学生がこれらのシステムをどのように活用するかを分析し、主体的な学びを引き出すシステムを明らかにします。



教授 ばん ひろみ

伴 浩美

専門
社会情報学

キーワード
□ 社会調査 □ データマイニング
□ テキストマイニング

研究テーマ
テキストマイニングによる顧客動向の研究を行っています。カスタマーレビューやクレームといったお客様からの声を拾い出し、経営戦略や商品開発に繋がる手法を試みています。



教授 さかい かずたか

坂井 一貴

専門
IR、数学、情報学
(Institutional Research)

キーワード
□ AI、IoT、RPA □ SNS活用
□ データサイエンス □ ループリック

研究テーマ
地方における学生募集に関する研究を行っています。各種データから現状を把握し、学生募集の戦略などを分析します。また、投資に関する戦略についても研究を行っています。



准教授 よしかわ ひろゆき

吉川 宏之

専門
情報システム

キーワード
□ プログラミング □ 自動化
□ Excel □ Word

研究テーマ
音（音声）を利用した情報伝達手段を研究しています。現在、画像（二次元コードなど）を利用した情報の取得が行われています。音をベースに情報の取得が出来ないかを探索しています。



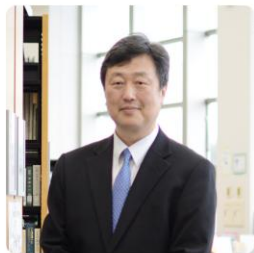
専任
講師 い ぶんすう

李 欣洙

専門
情報理工学、自然科学

キーワード
□ AIカメラ関連製品・商品開発
□ パーチャルセキュリティ
□ 学習モデル（ディープラーニング）

研究テーマ
空き家・空き地の数が増える中、活用法に苦慮している方々が大勢いらっしゃいます。AIカメラを用い、投資を抑えた施設システム（部屋の鍵や駐車場のバー）を開発することで、空き家等を有効に活用する研究を行っています。



専任
講師 ふかや しんすけ

深谷 慎介

専門
自然科学教育、物理学

キーワード
□ 科学教育 □ レジデンシャル・カレッジ
□ リメディアル教育 □ 仮説実験授業

研究テーマ
自然科学（物理学・化学・生物学など）や情報科学（数学の理論など）を学んだ人々の理解の変化を視的に把握する研究を行っています。また、組織の枠を超えた学びである「実践共同体」も調査しています。



社会（語学、福祉、医療、労働など）

教授

よねやま むねひさ

米山 宗久

専門

地域福祉

キーワード

- 多世代交流の推進
- 地域プラットフォーム創出

研究テーマ

高齢者の居場所づくりや多世代交流に関する研究を行っています。様々な活動・行動を通じて、スキルや能力の向上が見込まれます。知育玩具等を活用した活動による、地域交流の必要性を推奨しています。



教授

やまかわ ともこ

山川 智子

専門

学習心理学、行動経済学

キーワード

- メンタルヘルス
- 学びなおしと学習効果
- フィールドワーク（温泉、道の駅、村上茶）

研究テーマ

災害時におけるペットの避難の現状と課題についての研究を行っています。近年急増する自然災害に備えたペットの受け入れ態勢や避難経路などを調査し、問題点と解決策を考察します。また、メンタルヘルスと学びなおしの因果関係についても調査しています。



教授

むらこし まき

村越 真紀

専門

日本語教育

キーワード

- 訪日教育旅行
- やさしい日本語
- 台湾における日本語教育

研究テーマ

台湾からの訪日教育旅行の受け入れに関する研究を行っています。教育旅行とは、海外の学校に通う児童・生徒が、教職員などの引率のもと学校教育の一環として異国を訪れる団体旅行のことです。特徴やニーズを分析することで、新潟県での受け入れの可能性を探ります。



連携の流れ

STEP 1

- ・ 長岡大学ホームページ お問い合わせフォーム

<https://www.nagaokauniv.ac.jp/contact/>

から相談・依頼

（お問い合わせ種別「研究・調査、受託研究等に関すること」を選択）



【お問い合わせフォーム】

または、

- ・ 長岡大学地域連携研究センター（右記）へ
電話・メールにて相談・依頼

STEP 2

- ・ 面談にて内容等をヒアリング
- ・ 連携担当者の選定

STEP 3

- ・ 連携担当者の決定
- ・ 連携開始

過去の研修・講座・調査例

- ・ プレゼンテーションスキル向上研修
- ・ 組織におけるメンタルヘルス研修
- ・ ロジカルシンキングを用いた問題解決
- ・ 財務分析講座
- ・ Excel活用講座
- ・ 新規事業プラン相談
- ・ 地域企業へのアンケート調査 etc

各教員に関する詳細は、下記
二次元コードから本学Webサイト
にて、ご確認ください。



お問い合わせ先

長岡市御山町80番地8

担当部署

長岡大学地域連携研究センター

電話：0258-39-1600

FAX：0258-39-9566

E-Mail：chiken@nagaokauniv.ac.jp

